



あなたの家も狙われているかも…



大丈夫ですか？わが家の防犯対策

年々増え続け、しかも手口も巧妙になる侵入犯罪。「わが家は大丈夫」などという過信は絶対に禁物です。防犯意識を高め、大切な家族と財産をしっかりと守りましょう。

防犯意識チェック

ドロボーにとっては、お金があるかよりも、入りやすさが優先。下の項目にあてはまることが多いほど、絶好のターゲットになります。



レベル1

- ゴミ捨てなど、ちょっと外に出る時は鍵をかけない
空巣が盗みを成功させるのは侵入してから5～15分の素早さ。実行前に家の中を調べられている可能性もあります。
- 在宅中は鍵をかけないことが多い
在宅時に侵入するドロボーは空巣よりもっと悪質。犯行が見つかった時は、居直り強盗となり家族の命も危険です。



1つでも当てはまっていれば、今までドロボーに遭わなかったのは運が良かっただけ。防犯の基本は“どんな時も鍵をかける”こと。早速心がけましょう！

レベル2

- 表札、または郵便受けに家族全員の名前が記してある
家族構成から留守時間が推測できるので全員表示するのは避けましょう。
- 洗濯物を干したまま、長時間外出することが多い
雨天時などの洗濯物は留守宅のサイン。必ず取り込んで出かけましょう。
- 旅行から帰った時、たまった新聞や手紙を読むのが楽しみ
あふれた新聞は誰でもわかる長期留守宅。旅行前には配達不要の手配を。

<耳ヨリ情報>

もし不審者が、表札などから知り得た名前で、お子様にあ想像よく話しかけたとしたら…。誘拐などの凶悪犯罪を避けるためにも、オープンなご家庭の情報を考え直してみましよう。



ドロボーのターゲットにならないためには、不在時間や家族構成などの情報を与えないことが肝心。上記の他、留守番電話の応答メッセージも“在宅だけど手が離せない”といった内容にしましょう。

レベル3

- 指定日の前夜などにゴミを出すことが多い
指定日以外のゴミ出し＝近所付き合いが希薄な地域と判断。忙しくてもゴミ出しは指定日の朝に。
- 庭や玄関など外まわりが散らかっている
外まわりが散らかっている家＝人づきあいが少なく来客がないと判断。庭や玄関はきちんと掃除しておきましょう。



ドロボーは人目が多く忍び込むスキが少ない場所が苦手だと言われます。交流が盛んな地域・人付き合いの多い家など、きちんと片付いた場所は人目が多いと判断され、それだけで侵入をあきらめさせる場合もあります。

防犯ポイントは、しっかり鍵をかけ、ドロボーに情報と時間を与えない事。この3つを心がけるだけで、危険を減らすことができます。

さらに安全性を高める防犯リフォームも効果的。ご相談は弊社までどうぞ。